

ペルーから おはようございます!

2026年3月20日
文責：長谷川健太



長谷川、紙芝居を披露する

ブドウの歴史を伝える

毎月恒例のワークショップが三月一日、イカ州博物館で開催された。今月のテーマはヴェンデイミア。地元イカ市で行われるブドウの収穫祭のことである。博物館には千五百

人を超える来館者が訪れ、長谷川はペルーにおけるブドウの歴史を紙芝居にして披露。家族連れや大勢の子どもたちが耳を傾けていた。その他には塗り絵やパズルも提供された。



イカ市の収穫祭 ヴェンデイミア

毎年三月の二週目に開催されるヴェンデイミアは地元の欠かせない祭りのひとつ。約一週間に渡り開催され、毎日真夜中まで大盛り上がり。

ピスコ（ブドウの蒸留酒）を飲みながらブドウを踏んで果汁を絞り出す催しなどが楽しめる。



皆、素足でブドウを踏んでいる